

地域プラットフォーム導入の目的

多摩地域では今後人口減少・高齢化が見込まれ、税収の減少や扶助費の増加が予測されている。加えて多くの公共施設等が更新等の時期を迎え、投資的経費の増大が見込まれており、従来どおりの方法ではサービス維持が困難になることが想定されている。このような、厳しい財政状況の中、必要な市民サービス維持のため、PPP/PFIも含めた最適な事業手法を見つけることが求められている背景がある。このように行政だけでは市民サービスの維持が難しい状況の中、地域をあげて地域課題を解決することを目指して、地域の多様な主体（官、民、金等）がPPP/PFIを活用するために情報・ノウハウ等の習得や課題を共有する機会・場を提供する目的として、地域プラットフォームを導入する。

実施体制

○プラットフォーム構成団体：
多摩信用金庫、
多摩地域の全市、瑞穂町

背景・課題と対応策

①対象地域の社会状況

- ・今後の人口減少・高齢化に伴う、税収の減少や扶助費の増加の懸念
- ・公共施設等の老朽化問題
- ・時代の変化に対応したサービスの維持・発展
- ・新たな事業手法の必要性
- ・PFI事業に関するノウハウの格差

②PPP/PFIに取り組む上での課題

- ・地域の多様な主体（官、民、金等）が連携して多摩地域のサービスの維持・発展について取り組む場が求められている

③PF導入の目的

- ・地域の多様な主体（官、民、金等）それぞれが地域の維持・発展と密接に関係していることを認識する
- ・地域の多様な主体が共に地域課題を解決する存在であることを認識する
- ・地域課題の解決に向け、事業を具体化する

④PFの活用方法

- ・事例や基本的な知識について知ることのできる場
- ・官民、官官、民民で、広く情報交換・課題共有ができる場
- ・特定のテーマや事業について官民対話ができる場
- ・案件の具体化を進める支援が得られる場

参加地方公共団体が仕様の前提とする情報を得られるためのPFの機能・仕組み

		自治体の経験等の度合い	
		あり	なし
案件の熟度	発案段階	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な事業領域の意見が得られるプラットフォーム [機能] ・参加地方公共団体が持つネットワークを超え、より多くの事業者へ案件が周知できる機能 [仕組み] ・プラットフォーム開催を通じて得られる幅広い事業者情報の継続的な収集・更新・蓄積の仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ●官民対話の方法を学ぶプラットフォーム [機能] ・未経験の自治体に対してサウンディングの場自体を提供する機能 ・サウンディングの方法や民間事業者に提供すべき情報の整理の仕方を学ぶ機能 [仕組み] ・案件に応じて民間が必要とする情報整理の支援等を未経験の自治体に対して行う仕組み
	事業化段階	<ul style="list-style-type: none"> ●公平性、信頼性のあるプラットフォーム [機能] ・参加者や運営方法に偏りがなく公平性が確保されている機能 ・案件を持ち込めば事業スキームの是非や参加意欲など、事業化の根拠となる意見が聞ける機能 [仕組み] ・開催に至るプロセスが公表されるなど、透明性がある運営の仕組み ・運営に関わることができる仕組み ・プロセスが定常化されている運営の仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ●スピードや柔軟性のあるプラットフォーム [機能] ・事業手法等が決定しきれない案件、事業手法決定までのプログラムを具体化できない案件でも、市場と対話できる機能 [仕組み] ・常に相談できる事務局が開設されており、柔軟に運用できる仕組み ・案件の分野・特殊性等に対応した民間事業者に繋げられる情報の収集・更新・蓄積の仕組み

具体の実施内容

	第1回(平成30年11月5日)	第2回(平成31年2月1日)	第3回(平成31年2月26日)
主旨	・官民双方のPPP/PFI推進に向けた理解醸成	・多摩地域の自治体職員からの情報提供による、官民双方のPPP/PFI推進に向けた参加意欲醸成 ・PPP/PFIの案件形成の実務的なポイント紹介による、自治体における案件形成促進 ・ソフト事業も含めた民間提案制度の先進事例の紹介	・官民連携事業に向けた課題解決のための官民の意見交換
内容	第1回たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム情報交換会 第1部 17:05～18:05 1.「PPP/PFIの推進について」 内閣府 民間資金等活用事業推進室長 大臣官房審議官 石川 卓弥氏 2.「地方自治体がPPP/PFIを成功させるための知恵と工夫」 亜細亜大学都市創造学部 教授 安登 利幸氏 第2部 18:15～19:25 3.「東村山市で実践した事柄と地元企業がPPPを行う為に「大切」だと感じたこと」 東栄電設株式会社代表取締役 下條 繁氏 4.「ローカルファースト」がPFI事業を実現する」 亀井工業ホールディングス株式会社 代表取締役・茅ヶ崎商工会議所 会頭 亀井 信幸氏 名刺交換会(19:30)	第2回たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム情報交換会 第1部 17:05～18:10 講演1.「PPP・PFIの概論について」 PCKK PPPマネジメント部 部長 齋藤 彰氏 講演2.「我孫子市の提案型公共サービス民営制度について」 我孫子市 総務部総務課 主査 川村 豊氏 サウンディング案件紹介1. 羽村市 「羽村堰周辺の観光拠点整備に関するサウンディング調査」 サウンディング案件紹介2. 清瀬市 「清瀬市立立科山荘について」 名刺交換 第2部 18:30～19:15 【自治体向け】 講演3-1.「国立市が描く公民連携～自治体職員として考えること～」 国立市 政策経営部政策経営課 資産活用担当係長 小宮 智典氏 【民間事業者向け】 講演3-2.「官民連携事業への参画のポイント」 PCKK PPPマネジメント部 部長 齋藤 彰氏	第3回たま公民連携PPP・PFIプラットフォーム情報交換会 第1部 17:05～18:00 セミナー 講演1.「公民連携の必然性と成功の要因について」 内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 濱田 禎氏 講演2.「大宮区役所新庁舎整備事業について」 大成建設株式会社 公民連携プロジェクト部 課長 岸 靖哲氏 名刺交換 第2部 18:20～19:15 事業課題別テーマ意見交換会 意見交換会1.「まちづくり・公有地活用」 意見交換会2.「学校・教育・子育て(給食センター含む)」 意見交換会3.「文化・生涯学習(図書館など)」 意見交換会4.「緑地・公園」 意見交換会5.「インフラ(上下水道、道路など)」 内閣府担当者によるPPP/PFIに関する相談・質問ブース 清瀬市案件に関する個別意見交換会 「清瀬市立立科山荘について」 羽村市案件に関する個別意見交換会 「羽村堰周辺の観光拠点整備に関するサウンディング調査」
参加者	多摩地域内地方公共団体、民間企業等 約240名	多摩地域内地方公共団体、民間企業等 約150名	多摩地域内地方公共団体、民間企業等 約120名
結果	PPP/PFIの必要性の共有、 地元企業におけるPPP/PFI事業への参画意欲醸成、 官民間・民間のネットワーク構築	PPP/PFIの基礎の理解 PPP/PFI案件形成に向けた意欲増進 官民間・民間のネットワーク構築	官民における事業推進の課題共有 官民間・民間のネットワーク構築

同種の取組への示唆

- ・官民連携の基礎作りの重要性
- ・官民間の事業課題の共有の重要性
- ・PF形成の初期段階における幅広い事業者の参加を目指した企画
- ・金融機関主導の利点を活かした行政の枠を超えたプラットフォーム運営

地元企業のPPP/PFI事業の受注意欲及び受注能力向上の方策と地域PFの活用方法

①受注意欲・能力向上の方策

意欲向上の方策

- ・地元企業に対するPPP/PFI事業の情報提供
- ・自治体からの積極的な案件情報の提供
- ・自治体の課題に関する情報の提供
- ・官民・民・官のネットワークの形成
- ・使命共同体の一員としての地元企業の存在意義の理解促進
- ・PPPに着目した幅広い地元企業の参画促進

能力向上の方策

- ・地元企業によるPPP/PFI事業の参画のポイントの理解
- ・競合する企業、協力関係のある企業の強み・弱みの理解

②PFの活用方法

- ・地元産業団体の参画・協力